

みやこ町図書館だより 2011春

ふくろうの森通信

発行 2011年4月1日 第12号



～ブックトークに挑戦しよう！～

2月25日に中央図書館で「ブックトークの魅力～気軽にブックトーク」と題したボランティア養成講座が開かれました。講師の白根恵子さんは「本を紹介するには、ブックトークが最適。子どもたちに読んでもらいたい本を自分も楽しみながら紹介しよう」と話されました。



2月15日に勝山中学校でブックトークが行われました。テーマは「時間のとびらを開けて」。学校司書が次々と紹介する時間（過去・現在・未来）に関する本に生徒のみなさんは興味深々。その後、紹介された本は、図書館でも多く借りられています。

ブックトークってなあに？

ブックトークとは子どもたちに本を紹介する方法のひとつです。テーマを決めて、そのテーマに沿って本を選び、紹介します。子どもたちに、「こんな本があったのか」「その本もおもしろそう」と興味を持ってもらえたら大成功！みなさんもブックトークに挑戦してみたいですか。

みやこ町図書館は、合併して5年です



早いものでみやこ町の中央（旧豊津）・犀川・勝山図書館が合併して5年になります。最初は戸惑うことも多く、ご迷惑をおかけしたことも多々あった事と思います。今ではほとんど支障なく運営できるようになってまいりました。それでもまだまだ充分ではありませんが、今後共3館が1つの図書館として機能していくように努力してまいります。とは言っても3館それぞれの特徴があります。簡単に紹介していきたいと思います。

中央図書館

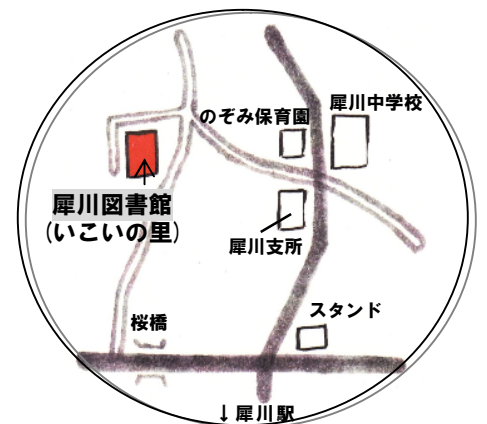


平成13年に「坂の上の図書館」として開館。大きな木を組み合わせた高い天井と、大きな窓からの光が、ゆったりとした空間を創り出しています。館内の視聴覚室、ギャラリー等では利用者の交流も盛んです。



平成9年に開館の犀川図書館は、みやこ町コミュニティセンター「いこいの里」に併設しています。高台に建つ図書館とあって、特に窓からの景観は評判です。ゆったりとした時間の中で読書を楽しむことができます。また、館内には広々とした児童室があり、子どもにまわりを気にせず絵本を読んであげられると喜ばれています。

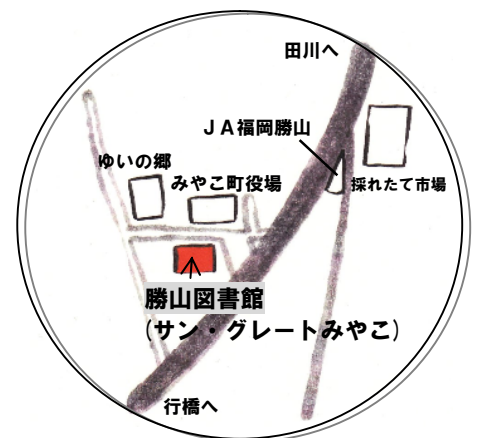
犀川図書館



勝山図書館



平成7年に開館の勝山図書館は、みやこ町総合文化センター「サン・グレートみやこ」に併設しています。窓から差し込む明るい光とさわやかな風が心地よい図書館です。南側には芝生が広がり、遊ぶ子ども達の姿が見えます。



みやこ町図書館のカードは上記の3館共通のカードです。3館内であればどこで借りて、どこに返されても結構です。ぜひ、普段利用する図書館以外の館ものぞいてみませんか。

としょかん司書お勧め チェック本

～旅～

【児童向け】

『帰ってきた「はやぶさ」』

今泉 耕介（作） ハイロン（絵） ハート出版



「小惑星の物質を持ち帰る」という“世界初”の偉業を成した小惑星探査機「はやぶさ」。7年間、60億キロの旅の最後は自ら燃え尽き、大切な品をちゃんと地球に届けてくれました。「はやぶさ」を「心を持った機械」として描き、立派にお使いを果たした姿に、涙が出そうになりました。（2010刊）

【児童向け】

『旅するウサギ』

竹下 文子（作） 大庭 賢哉（絵） 小峰書店



これは旅が好きなウサギの24のおはなしです。ウサギは旅先でいろんな人と出会い、いろんな景色を見ます。次はどんな旅になるのでしょうか？ひとつひとつのおはなしは短いので、朝の読書の時間などにもおすすめの一冊です。（2010刊）

【一般向け】

『記念日を過ごしたい晴宿（はれのやど）』

三栄書房



普段とは違う空間や贅沢な気分を味わうのが旅の楽しみ。その中でも、何か特別な記念日を祝うのなら、宿は極上を選びたいものです。日本全国のステキな宿をジャンル別に紹介。（2011刊）

【一般向け】

『日本浄土』藤原 新也（著）東京書籍



旅といっても、有名な観光地を巡るのではなく、自分の心のなかに残る思い出の地、また、家族や知人に関わりのある場所を訪ねます。写真家である著者の写真もどこか懐かしく、郷愁を誘います。（2008刊）



（質問）

県立育徳館（旧豊津高等学校）の敷地内に小宮豊隆の句が書かれた文学碑があるが、どういう句が書かれてあるのか知りたい。

（回答）

『錦陵 平成12年度錦陵同窓会定期総会』にこの文学碑の写真が載っていたが、文面がはっきりしなかった。

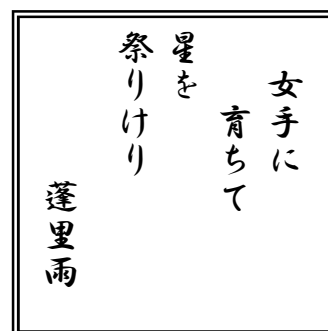
次に『福岡県の文学碑 近・現代編』（海鳥社）に、この碑に関する記述があった。文面は左記のとおりである。

この句は夏目漱石に激賞されたもので、母や祖母ら女手に育てられた豊隆が、故郷を偲んで詠んだものである。

なお、蓬里雨（ほうりう）は、豊隆の俳号である。



実際の文学碑



図書館カレンダー



4月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

5月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

6月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

開館時間 : 10時から18時まで

休館日 : 毎週月曜日
毎月最終木曜日
(木曜日が祝日の場合翌日)

お問い合わせ

- みやこ町中央図書館
みやこ町豊津 1122-12 ☎33-1040
 - みやこ町犀川図書館
みやこ町犀川古川 50 ☎42-3330
 - みやこ町勝山図書館
みやこ町勝山黒田 86-1 ☎32-3455
- ホームページアドレス
<http://www.town.miyako.lg.jp/library/top.jsp>

本のある風景

豊津小学校図書委員

豊津小学校の図書委員は、現在5年生6名、6年生8名です。毎日、昼休みに図書室で本の貸し出しなどを行っています。外で遊べない雨の日などには、紙芝居やよみきかせなども行っています。また年に4回、各学年にアンケートを取り、希望の本をみやこ町中央図書館に借りに行ったりもしています。

最近では、学校司書の方から指導を受け、本の修理もしています。



声

このコーナーでは、利用者の皆さんからよくある質問をご紹介します

利用者カードは3年経つと、使えなくなるんですか？

みやこ町の図書館利用者カードは、登録してから3年ごとに登録内容の確認をさせていただくことになってはいますが、利用できなくなるわけではありません。

カウンターで住所や電話番号など登録内容に変更がないかどうか確認させていただきだけです。利用者カードと身分証明書(運転免許証、健康保険証、学生証など)を合わせてカウンターへご提示ください。

確認する時期は図書館ご利用の際にカウンターで職員がお知らせしていますので、ご協力をお願いします。

※カードを作りかえるわけではありません。

編集後記
春の楽しみのひとつに山菜があります。フキノトウに始まってタラ、ヨモギ、ゼンマイ、ワラビと次から次に出てきます。どれも春を感じるおいしさですね。
みやこ町には、中央、犀川、勝山と三つの図書館があります。いつも利用している図書館だけでなく、他のところにも出かけてみてください。

